

【事後レポート】福島日産、郡山美術館にて、特別企画「印象派展 フクニチャージナイトミュージアム」を開催。

～福島大学附属小学校の児童と保護者の皆さまをご招待～



福島日産自動車株式会社（以下福島日産と略、本社：福島県福島市、代表：金子 與志幸）は、印象派展実行委員会（郡山市立美術館・福島中央テレビ・福島民友新聞社）が主催した「印象派 モネからアメリカへ ウスター美術館所蔵（郡山市立美術館・2024年4月20日（土）～6月23日（日））」への協賛を行いました。

福島日産では、2024年の企業活動スローガン「ふくしまの地域を興（おこ）し、こどもたちが興（きょう）じる環境づくりへ」のもと、地域の文化芸術振興・文化芸術にふれる機会をふくしまの子どもたち・県民の皆さまに届ける支援を行っています。

この度の協賛の関連イベントとして、福島日産では地域の親子を招待した特別な企画「フクニチャージナイトミュージアム」を2024年6月12日（水）に開催しました。「フクニチャージナイトミュージアム」には福島大学附属小学校の児童と保護者の方々をご招待しました。

子どもの感性・想像力を育む情操教育は3～10歳が適齢といわれ、美術・芸術鑑賞は子どもたちにとって貴重な文化体験である一方、小さなお子様連れで美術館を訪れることを遠慮・周囲に気を遣われる親御さんもおられます。そこで本企画では、周囲に気兼ねすることなく親子で会話しながら、ゆったりと名画を鑑賞できる機会の提供を目指しました。



開会セレモニーの様子

当日は、一般公演を終えて貸切り状態となった美術館に、お申し込みいただいた親子ら約50名が来館し、開会セレモニーに参加しました。セレモニーの冒頭では、福島日産 金子與志久専務から「今回のような特別な環境での美術鑑賞は特別な機会です。是非楽しんで鑑賞してください」と挨拶を行いました。続いて、郡山市立美術院の学芸員による「印象派展の鑑賞のポイント」のレクチャーが行われ、印象派展をより楽しむための音声ガイド・名画のポイントや、ワークシートの活用方法が伝えられました。

本企画ならではの特別対応として、親子で会話をしながら・絵画の前でデッサンをしながら鑑賞することができました。会場内ではスケッチブックを片手に熱心に絵を描く子どもの様子や、親子や子どもたち同士で絵の感想を語りながら名画を楽しんでいる様子がみられました。鑑賞後に子どもたちは思い思いにメッセージを書き出し、ボードに添付していました。



子どもたちの感想で埋まるメッセージボード



メッセージボードの感想を書き込む様子

参加者の事後アンケートでは、総合的な満足度について「満足」が85%、今後も同様の企画があった際には「ぜひ参加したい・参加したい」という声が100%と、多くの参加者に満足いただける結果となりました。「普段であれば小さな子どもたちから見ると、絵が大人に隠れてしまって見づらいこともある。今回は絵画の目の前でゆっくりと観ることができた」「親子で絵について語りながら観ることができてよかった」「子どもたちが画家の名前を覚えたり、お気に入りの絵を見つけたりしながら時間を過ごした。目を輝かせていた。」「息子と美術館に行ったことはあった。話をしながら鑑賞していて、こんなに絵が好きだったんだと驚かされた」「もともと絵が好きだったが、身近でゆっくりと絵を鑑賞したり、美術館で過ごした時間の心地よさもあり、これからもたくさん観たい、描きたいという気持ちが大きくなった」という声も聞かれました。



親子で会話しながら名画鑑賞を楽しむ様子

展覧会「印象派 モネからアメリカへ ウスター美術館所蔵」について

展覧会「印象派 モネからアメリカへ ウスター美術館所蔵」は2024年4月初旬まで東京都美術館にて開催され、東北では唯一、2024年4月20日（土）～6月23日（日）の間、郡山市立美術館で開催されました。

アメリカのボストン近郊に位置するウスター美術館では、1898年開館当初より印象派の作品を積極的に収集しており、今回の展覧会では印象派がヨーロッパやアメリカにもたらした衝撃・影響をたどることができる内容となっています。日本でもよく知られているモネやルノワールのほか、これまで日本で紹介される機会の少なかったアメリカの印象派の魅力にも触れることができ、本展覧会で初来日となる作品も多く展示されました。

< 関連サイト >

- 「印象派 モネからアメリカへ ウスター美術館所蔵」特設サイト <https://www.fct.co.jp/worcester2024/>
- 郡山市立美術館 公式サイト <https://www.city.koriyama.lg.jp/site/artmuseum/>

【会社概要】

社名：福島日産自動車株式会社

代表取締役社長：金子 與志幸

本社所在地：〒960-8102 福島市北町2番32号

設立：1938年8月18日

事業内容：福島県内において日産自動車の製造する車両の販売並びに修理、中古車販売、部品、用品の販売、自動車リース、レンタカー、自動車傷害保険代理業務など。

社員数：653名（2024年7月1日現在）

事業所：新車店舗：41店、中古車店舗：7店 ※現在富岡店は営業を休止しております

ウェブサイト：<https://ni-fukushima.nissan-dealer.jp/>

電話番号：024-523-2111（代表）

<メッセージ>

創業以来、自動車販売とサービスで福島県の皆様に安心のカーライフを提供してきました。目指すはカーディーラーを超えた、社会にとって本当の存在価値。人口減少、少子高齢化、過疎、再生可能なクリーンエネルギー社会、SDGs、災害対策、そして復興。地域が抱える様々な課題解決は簡単ではありません。変化が起きるのを待つのではなく、変化を起こす私たちになる。そのために、時代にしなやかに。地域に柔軟に。いち、はやく。

フクニチャージ 福島日産

フクニチャージロゴ

フクニチャージとはフクニチ(福島日産の略称)+チャージで、福島日産の電気自動車事業の総称。さらに、福島日産が提供する商品やサービスにより「福島に元気をチャージする」という意味が込められています。

<https://fukunicharge.com/>

福島日産自動車株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/129846

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

福島日産自動車株式会社 広報担当 三浦・勝見

TEL : 024-523-2111 MAIL : info@fukushima-nissan.co.jp